

鎌倉市議会議員 久坂くにえの議会・活動報告

Web 版活動報告は [www.kkusaka.net](http://www.kkusaka.net)

く さ か

# 久坂くにえ通信

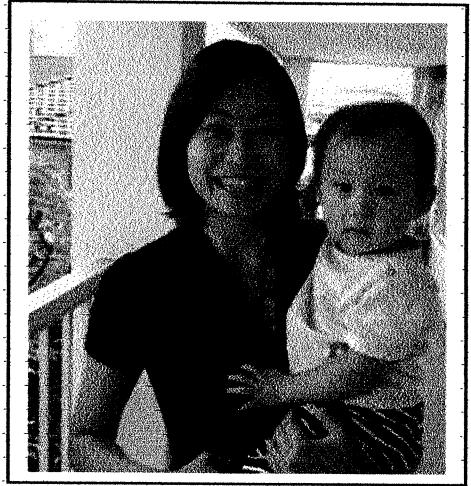
昭和 48 年 2 月生まれ 0 型 聖心女子大学文学部



英文学科卒業、観光厚生常任委員会・広報委員会

都市計画審議会所属・平成 20 年予算特別委員会委員長

前若手市議会議員の会関東ブロック事務局長、かまくら民主の会所属



## 第27号2008年9・10月号

日本の成人は 18 歳に引き下げ？！

上段タイトルは、先日行われた参議院議員浅尾慶一郎氏の主催する、学生1Day インターシップの、チーム対抗ディベートで取り上げられた題目のひとつです。他には「日本は一院制にすべきか」「消費税は10%にすべきか」といった題目でディベートが行われました。ちなみに世界の成人定義は15歳から、などと様々な中、成人になることによって何ができるようになるのか、をまず明らかにしようという意見があり



その中で選挙権の行使を可能とすべきではないか、という発言が多くありました。

私も同日のプログラムに参加し、学生さんたちと一緒に駅頭やウグイス、といった研修を行いました。それにしても、政治不信といった事が喧伝されるなか、学生のうちからこういったインターシップに参加するなど、政治に関心を持つ多くの学生さんの姿には、勇気付けられるものがあります。(左:議場見学を行った、逗子市市役所・副議長室で。)

### ■人を惹きつける自治体とは何か～9月定例会一般質問概要～

北九州市長の北橋氏がインタビューに応え、人にとって魅力的な自治体とは何かを考え抜いた結果、教育環境が整って、障がいのある人も高齢者も皆がハッピーで暮らせる街にすることだ、と述べていました。今回の質問はその教育環境の充実ということで、教育行政の在り方について質問を行いました。

小学校から中学校への移行時には学習内容の高度化、また指導の違いなど、環境の激変がいじめなどの原因になると指摘される中で、そのギャップをなくそうと小中連携の取り組みがすすめられています。それを中学校へのスムーズな移行、にとどまらず9年間という包括的な視点で、子どもの発達に合わせた学習カリキュラムや、生活指導のあり方を再構築すべきではないか、と小中一貫教育の導入を提案しました。答弁は、現在行っている小中連携の取り組みを進め、それをいっそう深める、また小中一貫教育に対してもその意義が認められる、という内容で、実現可能性の高さを感じました。

現在品川区などで実施されている小中一貫教育ですが、その成果や課題などを洗い出し、積極的に進めてもらえるよう今後も実現にむけて活動します。

■ 一般質問概要続き

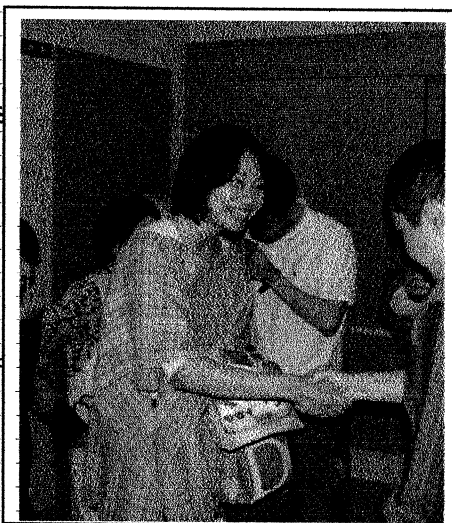
市の教育方針として平成 16 年に制定された「かまくら教育プラン」がありますが、子どもたちに質の高い教育を約束する公教育として鎌倉の教育はどのようなものであるべきか、教育政策を打ち出す必要があるのでは、とその仕組みづくりを要望しました。

現行の業務に追われる現場で新たにそういった場を作るのは困難ということでしたが、前述の品川区の小中一貫教育は、同区教育長が自分自身の現場の経験から必要と感じた施策を具体的に進めているものです。

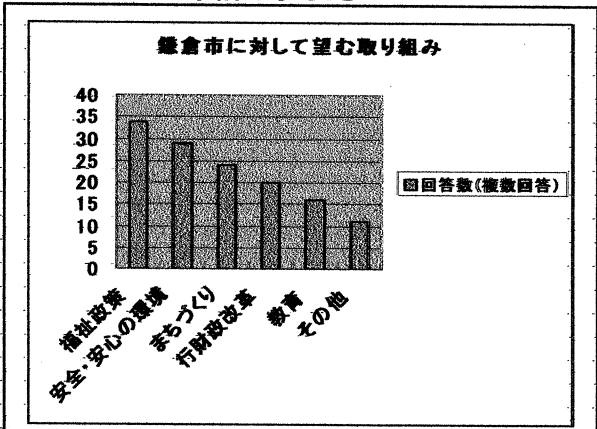
現場での声・課題も鎌倉の教育の問題と方針を決定する重要な要素です。こういった要素を生かし、鎌倉独自の教育施策をうちだす事が必要だと感じています。

■ 3匹のやぎとトロール〜トロールって何?〜

所属している NPO ゆうらいふでは、毎年クリスマスに劇団四季によるチャリティ公演のほか、おはなしキャラバンつばさなどに全国の障害者の方の施設などを巡回してもらい、人形劇を上演しています。一昨年は市内あおぞら園で実施させて頂きましたが、今年も市内での上演が叶い、市内のある施設をお借りして人形劇を上演いたしました。そのタイトルが「3匹のやぎとトロール」。トロールとは、創作上の怪物の名前です。普段劇場などには足を運びにくい方にも観劇頂き、楽しかったとお声を頂戴しました。ありがとうございました！また次の機会にも会場設営等お手伝い上演を盛り上げたいと思っています。(右:観劇者を握手でお見送りしました)



■ アンケート集計しました



以前久坂通信で行ったアンケートに総計 62 通の回答を頂きました！お忙しい中回答下さった皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。

鎌倉市の取り組みに対して、一番要望数が多かったのは、福祉政策(子育て、高齢者の方への対応)の充実で回答数は 34 人、ついで安全・安心の環境 29 人となりました。すでに一般質問などで取り上げさせて頂いたご意見もあります。詳細は HP にも掲載いたしました。どうぞご覧ください。今後も引き続きご意見を頂ければ幸いです。(アドレスは左下です)

なんでも募集しています!

久坂くにえを応援して下さる方 この通信の配布などお手伝い下さる方・サポーターを随時募集しています。お気軽にご連絡ください!

久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302 TEL/FAX 0467-47-1905  
メール:mail@kkusaka.net HP:http://www.kkusaka.net

ミニコラム



久しぶりに  
必勝ダルを見ました

選手出陣式には  
必須アイテムです

